様式第4号（第５条関係）

補強コンクリートブロック造の塀の判断基準（１項目以上が該当すること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 判断区分 | 記入欄 | 判断基準 |
| 1　高さ | **超** | 2.2ｍ以下か |
| 2　厚さ | **未満** | 10cm以上か  （高さ2ｍ超2.2ｍ以下の場合、15cm以上か） |
| 3　控え壁 | **無** | （高さ1.2ｍ超の場合）長さ3.4ｍ以下ごとに、  高さの1/5以上突出した控え壁があるか |
| 4　基礎の有無 | **無** | コンクリート造の基礎があるか |
| 5　基礎の根入れ深さ | **未満** | （高さ1.2ｍ超の場合）30cm以上 |
| 6　劣化状況 | **有** | 著しい傾き又はひび割れがないか |
| 7　鉄筋の有無 | **非該当** | 内部に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm以下の　　間隔で配筋されているか |
| 8　鉄筋の定着 | **非該当** | 縦筋は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか |

※申請者(または委託者)が確認のうえ、☑ がついた項目の状況がわかる写真を添付して下さい。

※１～６の区分のうち一つでも該当すれば、７・８の確認の必要はありません。

